

令和3年度英語科 授業改善推進プラン

大田区立蒲田中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・パフォーマンステストの実施によって自己表現への意欲・関心を高めることができた。
- ・新出文型、新出語句を繰り返し学習することで定着したものを活用できる生徒が増えた。

(2) 課題

- ・長文を読んだり聞いたりして概要を掴む力をつけることが課題である。
- ・単元における目標を明確にして、目標達成に必要な語い・文型を繰り返し活用、習熟することが必要である。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和3年度結果	令和2年度結果	令和元年度結果
第1学年	目標を上回っている	/	/
第2学年	目標を上回っている	/	/
第3学年	目標を上回っている	目標を上回っている (第2学年時)	/

(2) 分析（観点別）

① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・目標を上回っている。 ・単語の意味理解（聞く、読む）に優れている。 ・アルファベットの書き（聞く）、日常会話の理解（聞く）が課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を上回っている。 ・日常生活に関する会話全体の理解（聞く）、英文の完成が課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を下回っている。 ・英語で自分のことについて（名前以外）作文する力をつける必要がある。

② 第2学年

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> ・目標を上回っている。 ・読むことに対する意欲をさらに高める必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を上回っている。 ・場面に応じた作文が課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を上回っている。 ・概要を把握する力を付ける必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を上回っている。 ・単語を繰り返し活用する必要がある。

③ 第3学年

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> ・目標を上回っている。 ・英文を聞くことと書くことの意欲がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を上回っている。 ・作文力はあるが、さまざまな語彙を使って書く力を身に付ける必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を上回っている。 ・文章の全体像をとらえて読むことができるが、指示語の内容を理解する力が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を上回っている。 ・適切な綴りで英単語を書く力を身に付ける必要がある。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・日常会話のやりとりを帯活動に取り入れ、発話と聞き取る力を養わせる。 ・既習の文法事項を小テストで確認し、表現の幅を広げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・單元ごとのリスニングパートを段階的に取り組み、生徒が理解できるまで繰り返す行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒にとって身近な内容に関する作文課題を單元ごとに行い、学習内容を用いさせて定着しているかを振り返らせる。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・帯活動で日常生活に関する英問英答を行い、語いを増やす。 ・小テスト、單元テスト、振り返りテストを通じて知識・技能の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意味がわからない語を推測しながら読んだり、聞いたりすることを習慣づける。 ・意味が把握できるようになった長文を音読し、表現力に結びつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・單元ごとにパフォーマンステストを設定し、見通しを持って活動に取り組むことを習慣づける。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・単語の語形変化の理解を深めるために、基本文法を繰り返し学習し、定着を図る。 ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を読み取る力をさらに付けるために、読解問題に慣れさせる。 ・既習表現を用いて表現できるように、日々会話練習・音読練習を行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話す活動や書く活動を多く取り入れ、英語の触れ方の工夫をする。 ・ALT講師とのパフォーマンステストを実施し、表現の場を設定する。